

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
18・4・14(土)
南NEWS no 6

第37回ハトマーク東京都12ブロック 4年生大会

2018/4/8 会場：多摩川グランド

○めあて：声を出す、周りを見る、
スペースヘドリブル

○予選第1試合 南八王子 1-1 平山 SC
得点：レオン君
PK戦1-2で敗戦

新学年早々に12ブロック大会という大きな試合が行われました。3、4年生で臨みました。

前半5分、自陣ゴール前でボールコントロールが乱れたところ、相手選手に拾われてそのままシュート。キーパーの防ぐことのできないコースに決められ先制点を奪われてしまいました。

8分、コーナーキックのボールをセナ君がヘッド。9分、カイト君がカバーしピンチを防ぎます。10分12分とCHアイル君がミドルシュート。13分、CBカイト君がドリブルで持ち上がる右横をオーバーラップしてきたアイル君へパス。ゴール前に折り返しますが相手キーパーに防がれゴールならず。スピードある崩しで惜しいチャンスでした。



ハーフタイムにメンバーやポジションをチェンジし後半スタートしました。右ディフェンスに入ったリオト君に対し、キャプテンのアイル君が「リオト、つるべな！」と声をかけていました。素晴らしい声かけです。4分、南が同点に追いつきます。左サイドでSHのレオン君がボールを持つとゴールラインに近い位置から思い切ってシュート。キーパーを突き破りボールはゴールに吸い込まれていきました！6分、アイル君が右サイドをビックブリッジで突破。9分、SHシン君のスルーパスで抜け出したアイル君が中央突破しキーパーと1対1のチャンスでしたが、キーパーの好守にあい得点ならず。11分、右サイドをシン君がダブルタッチで一人抜き、リオト君がサポートでボールを受け、寄ってきたアサキ君へつなぎ、更に逆サイドのタイヨウ君へつないでシュート。

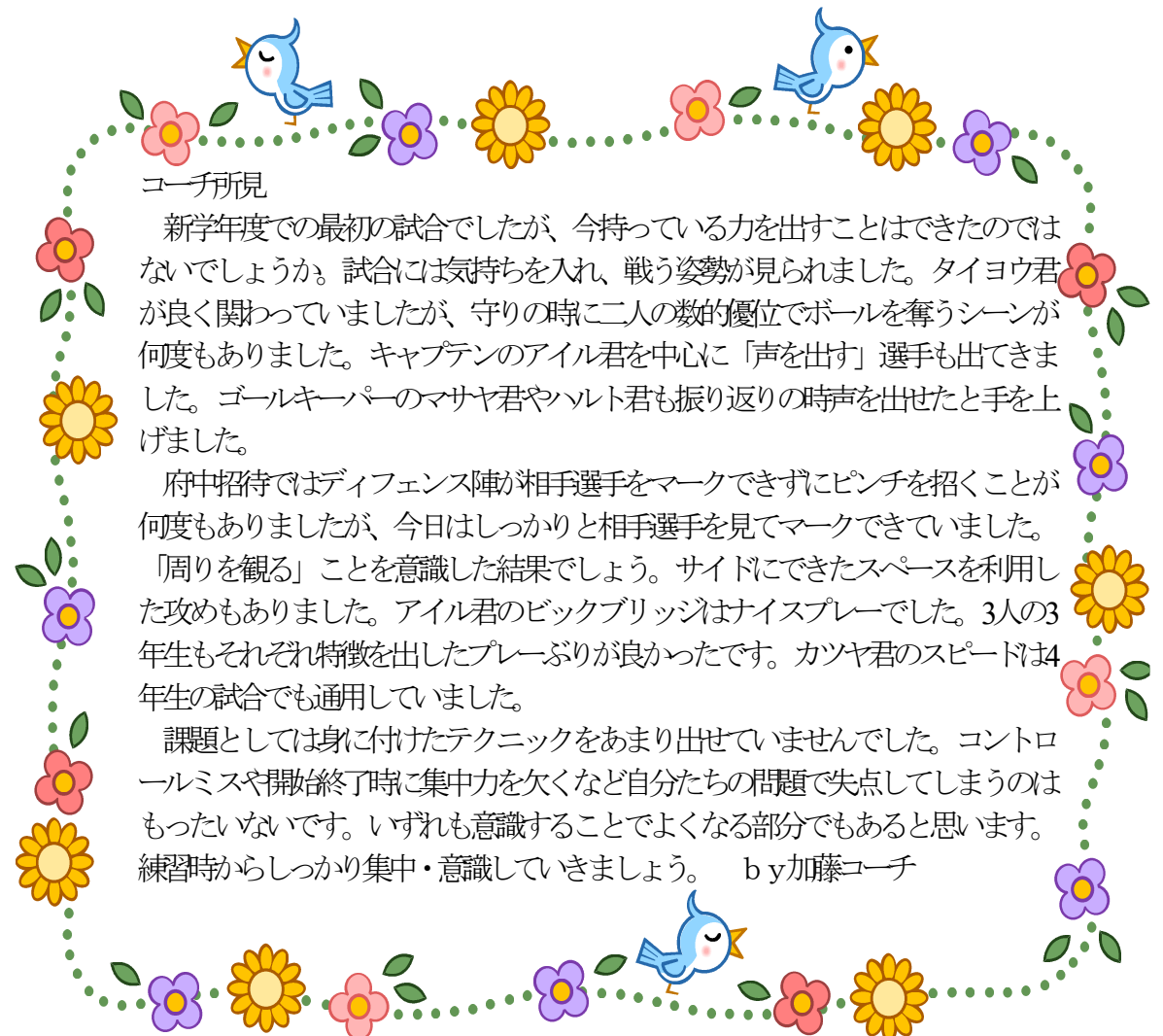
残り時間も少なくなっても攻撃の手を緩めず勝ち越し点を狙います。カイト君がボールを持つと持ち前のパンチ力のあるキックで長い距離でも積極的にゴールを狙いました。残念ながらゴールは奪えず同点で試合終了。PK戦に突入しました。PK戦は二人が外し、惜しくも敗れてしまいました。

○予選第2試合 南八王子 2-5 なかのG 得点：レオン君2点(A：セナ君)

前半開始直後に右サイドを突破され、いきなり失点。相手選手の早いドリブルを止められませんでした。続けて2分にもピンチを迎えますが、この試合キーパーに入ったタイヨウ君が好セーブ。6分、トップのセナ君のフォアチェックが効き、こぼれてきたボールをレオン君が逆サイド隅に素晴らしいシュートを決め同点。10分、自陣での相手スローインの時、ボールウォッチャーにな

ってしまい、裏を取られてしまいフリーの選手にパスが渡り2失点目を食らいます。13分、コーナーキックのチャンス。セナ君がニアでさわってコースが変わったボールをまたまたレオン君が押し込み同点。レオン君は2試合で3点と高い得点力を見せました。いい流れで後半に突入と思った15分、相手コーナーキックからエアポケットに入ってしまったようにこぼれを誰も対応できずに相手選手に蹴りこまれてしまいます。1点ビハインドで前半終了。

後半、半分くらいまではトップに入ったカイト君の中央突破などでチャンスを作っていました。8分、自陣ペナルティエリア内でボールを保持していましたが、前に運ぶことができずにボールを奪われ失点。その1分後、相手コーナーキックの際、マークにつききれずにシュートを直接打たせてしまい追加点を奪われました。この後追い上げることはできずに試合終了。大会も予選敗退となりました。



コーチ所見

新学年度での最初の試合でしたが、今持っている力を出すことはできたのではないのでしょうか。試合には気持ちを入れ、戦う姿勢が見られました。タイヨウ君が良く関わっていましたが、守りの時に二人の数的優位でボールを奪うシーンが何度もありました。キャプテンのアイル君を中心に「声を出す」選手も出てきました。ゴールキーパーのマサヤ君やソルト君も振り返りの時声を出せたと手を上げました。

府中招待ではディフェンス陣が相手選手をマークできずピンチを招くことが何度もありましたが、今日はしっかりと相手選手を見てマークできていました。

「周りを観る」ことを意識した結果でしょう。サイドにできたスペースを利用した攻めもありました。アイル君のビックブリッジはナイスプレーでした。3人の3年生もそれぞれ特徴を出したプレーぶりが良かったです。カツヤ君のスピードは4年生の試合でも通用していました。

課題としては身に付けたテクニックをあまり出せていませんでした。コントロールミスや開始終了時に集中力を欠くなど自分たちの問題で失点してしまうのはもったいないです。いずれも意識することでよくなる部分でもあると思います。練習時からしっかり集中・意識していきましょう。 by加藤コーチ

もっともっと技を磨いて、守り方の基本、点を取る形を身につければ勝つ楽しさがどんどん味わえるようになりますよ。 by南のアンパンマン

